

R4年度商店街 NEXTチャレンジャー育成事業(3期生)

第3回 <銀天町商店街振興組合>

日 時：令和4年9月15日(木)
16:30~19:00

会 場：銀天町会館

<Program>

1. 開会
2. 銀天町まち歩き
3. 銀天町から学ぶ！【銀天町商店街振興組合
〃
〃
銀天町商店街活性化委員会 実行委員長 御手洗 康仁さん】
理事長 香野 圭右さん
副理事長 中村 勇次さん
理事 吉本 修さん
4. ワークショップ
5. 閉会

参加者20名

- 商店街関係者（11名）
- 銀天町自治会、銀天町商店街関係者（2名）
- 見学者（2名）
- 福岡大学 杉本先生、飛田先生
- コーディネーター等（3名）

Program 1 開会

- 今回は、博多区銀天町を訪れました！
- 銀天町商店街振興組合（以下、銀天町商店街）は西鉄 雑餉隈駅とJR 南福岡駅の間に位置し、立派なアーケードを持つ商店街です。
- 西鉄の高架化に伴い最寄り駅が移転したことで、これまでとは人の流れが変わってしまうという喫緊の問題を抱えており、早急な対策が求められている状況です。
- さて、商店街はこの問題にどう立ち向かおうとしているのでしょうか…？

Program 2 銀天町まち歩き

銀天町商店街の理事の方々に案内してもらい、商店街とその周辺を巡りました！

銀天町会館→銀天町商店街→南本町商店街→雑餉隈駅→銀天町会館



Program 3 銀天町から学ぶ！

『巻き込む』『パクリ』『便乗する』

今年の8月28日に西鉄電車 高架開通イベント「銀☆天☆祭」を開催した銀天町商店街。このイベントは『銀天町自治協議会』と、飲み歩きイベント「よござっしょはしご酒」を運営する『よござっしょ実行委員会』、そして『銀天町商店街』の三者が協力して開催されました。当日は、ステージイベントや飲食店イベントを実施し大盛況でした！



今回、「銀☆天☆祭」が成功したポイントとして、次の3つに注目しました。

- ①商店街関係者以外の人も**巻き込んだ**こと
- ②良いアイデアを上手く**パクった**こと
- ③はしご酒等のイベントに**便乗した**こと

「巻き込む」「パクリ」「便乗する」というとどれも良くない響きに感じますが、ここでは良い意味で使用しています！

銀天町商店街の理事の皆さんが口をそろえて言っていたのが「自分たちだけじゃここまでできなかった」ということです。自治会をはじめとしたたくさんの方々の**巻き込み**、協力を得たことが成功につながりました。

また、来街者に好評だった「アンブレラスカイ」は、某有名テーマパークのものをみて感動した関係者の発案で設置されました。単に**パクリ**だけではなく、アーケードが途切れている部分があるという、商店街の特徴を活かして設置することで、より効果的なものになりました。

さらに、元々あったはしご酒のイベントやプレミアム付商品券の販売に**便乗して**開催したことで、幅広い客層に来てもらうことができ、相乗効果が生まれました。

福岡大学の先生によると、「パクリ＝模倣する」は、マーケティングの分野では当然のように行われている戦略だそうです。ただし、やる人が違ったり、資源が違ったりすると同じような効果は持てないということに気を付ける必要があります。しかし逆に考えると、銀天町商店街のように、自分たちの特徴を活かして工夫したり、少しやり方を変えたりすることによって、もっと効果的なものが生まれる可能性があるということを知ることができました！

Program 4 ワークショップ

「銀☆天☆祭」の話を基に、「誰を巻き込む？何をパクリ？何に便乗する？」というテーマで、自分たちのまちだったらどうかを話し合ってもらいました。



本日のポーズは
銀天町の「G」です！

Program 5 閉会

商店街・自治会・関係者という立場の異なる方々から話が聞けたのは、大変勉強になりました！
次回は、博多区 吉塚商店街を訪れます。
どんな会になるのでしょうか？楽しみです！



(写真撮影のときだけマスクを外しました)